

旬刊健康管理情報 平成19年10月1日発行
第1621号

健康のひろば

編集兼発行人 東島俊一 発行所 株式会社 法研
〒104-8104 東京都中央区銀座1-10-1 振替・00120-8-196899
電話(03)3562-3611(大代表) http://www.sociohealth.co.jp
定価 214円(本体204円) 送料45円 年間購読料9,300円(送料・税共)

男性

体重20kg増で
糖尿病医療費2.5倍に



国民医療費 3.2%増33兆円台に
1人当たり年間25万9300円 17年度

平成17年度の国民医療費は前年度に比べ3.2%(1兆178億円)増加して33兆1289億円、国民1人当たりの医療費も前年度比3.1%増加の25万9300円となって、いずれも過去最高を記録したことを厚生労働省が公表しました。

「国民医療費がどれくらい高額になったか」の目安として、国民所得に対する国民医療費の比率が使われますが、17年度は初めて9%を突破して9.01%となり、これも過去最高の数字です。

また、年齢層別の国民医療費を見ると、65歳以上で全体の51%を占めていました。1人当たりの医療費では、65歳未満の15万9200円に対して、65歳以上は65万5700円と4倍以上の差がありました。

生活習慣病にかかると、体の負担だけでなく、治療のために家計の負担も増大します。京都大学経済研究所の古川雅一研究員が、肥満による糖尿病医療費を調べたところ、体重が20kg増加すると医療費が2.5倍にも増大することが分かりました。



古川研究員は厚生労働省による「国民健康・栄養調査」と「国民医療費」の成人のデータを調査。平均的な身長の男女を基準として、体重の増減によるBMIの変化と病気になっている人の割合(罹患率)の変化、病気になつたことに伴う一人当たり医療費の変化などを比較しました。対象とした病気は、肥満と関係が深く、メタボリックシンドrome(内臓脂肪症候群)にも含まれる糖尿病と高血圧です。

その結果、男性の平均的な身長(167.1cm)の人が場合、体重が64.2kg(BMI=23)から83.8kg(同30)へ約20kg増加すると、一人当たりの糖尿病の医療費は2.5倍、高血圧の医療費は

*BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

女性は16kg増で
同様の医療費増

1.3倍になつていました。

また、女性の平均的な身長(153.7cm)の人では、体重が54.3kg(同23)から70.9kg(同30)に約16kg増えると、一人当たりの糖尿病医療費、高血圧医療費とも男性と同じ割合で増えています。

古川研究員は「食べすぎや運動不足によって体重が増えることは、家計にとっても大きな負担になることが判明しました。健康のためだけでなく、将来の(家計の)節約のため、減量するきっかけになることを期待しています」と話しています。

は
家計にも

